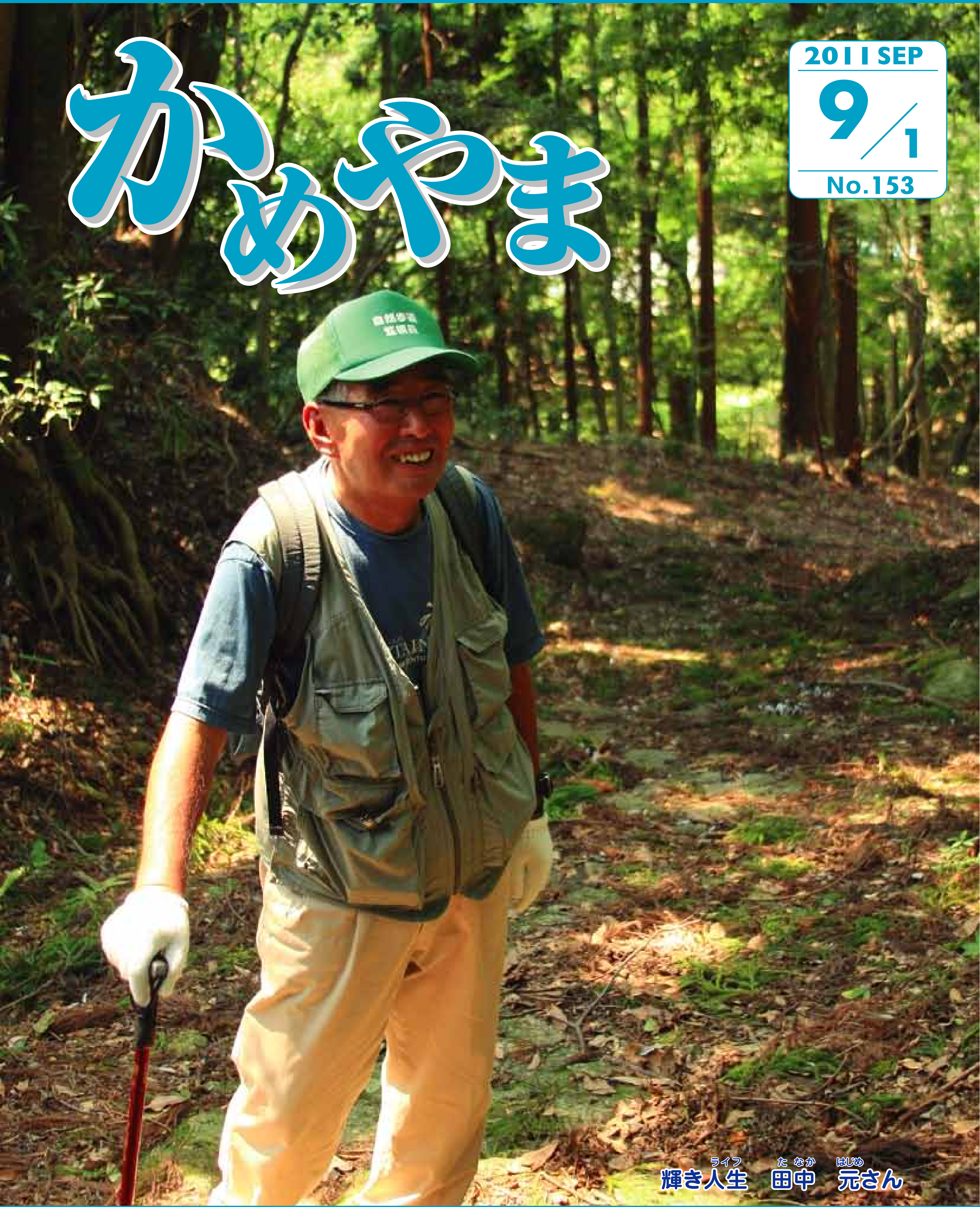
かめやま

2011 SEP
9/1
No.153



輝き人生（ライフ）　田中（たなか）　元（はじめ）さん

主な内容

東日本大震災から半年
　今、何ができるか。何をすべきか。……………………………2
新たなる出発
　～亀山地域医療学講座のもとで～　市立医療センター…6
輝き人生（ライフ）……………………………………………………14
暮らしの情報……………………………………………………17

ISO 14001 JACO EC05J0363
MS JAB CM021
亀山市携帯サイト

東日本大震災から半年

今、何ができるか。何をすべきか。

3月11日に発生した東日本大震災。
地震や津波により未曾有の大災害となり、現在一日も早い復旧・復興に向けた取り組みが続けられています。
亀山市でも、近い将来、「東海・東南海・南海地震」の発生が心配されており、その影響は大きいと予想されています。
今、わたしたちはどんな備えや心構えが必要なのでしょうか。

宮城県本吉郡南三陸町の被災状況（8月2日）

亀山から東北へ 被災地で学んだことは

被災地の復興に向け、さまざまな支援が必要とされる中、多くの市民や市の職員が現地に赴いて活動をされました。

被災地で得た教訓と“絆”を糧に

東日本大震災発生後、「今何かしなければ、今動かなければ」こんな思いが募り、みえ災害ボランティアセンターの呼び掛けに応じ、山田町を訪れました。今後も町の復興と町民の笑顔を確かめに行こう、いや行かせていただこうと考えています。

この活動を通じて学んだこと。それは、自然の力と災害の怖さです。また、町民の大半から発せられた言葉は「災害は忘れた頃にやってくる」「油断大敵」。自然の力を今更のごとく思い知らされたそうです。

わたしたちも「備えあれば憂いなし」を合言葉に、一人ひとりが今一度考えを新たにすべきではないでしょうか。永遠に豊かな郷土、安心安全な亀山であるために。

ボランティア
岡田 義昭さん（みどり町）
5月と7月に、岩手県下閉郡山田町で、災害ボランティア支援センターの運営やがれきの撤去などを行った。

一人ひとりの“心”に寄り添うことが大切

健康福祉部健康推進室保健師
駒谷 みどりさん
5月に、岩手県陸前高田市で、家庭を個別訪問し生活健康調査と避難所での健康相談などを行った。

被災地の家庭を訪問した際、一見、元気そうに振る舞いながらも、『朝起きたら、震災の前のままやったらなと何度か思うけど、何度目が覚めてもこの状態だ』『何だか力が出ない』など、何人かの方が少しずつ心の内を漏らされた場面が今でも強く心に残っています。被災者の不安も、震災直後の危機的な不安から、今後の生活の不安や戸惑いに大きく変化してきていると感じました。

被災地の皆さんの状況は、震災後の時間的な経過を経ながら日々変化していきます。保健師としてわたしは、今回の活動を通じて、一人ひとりの住民の方に寄り添い、ニーズに合った支援を継続していくことの重要性を学び貴重な体験となりました。

“共助”あっての行政です

わたしが派遣された多賀城市は、周りの地域よりは復興が比較的早く進んでいました。被災者にとって、避難所から仮設住宅などへの入居は、復興への第一歩ではありますが、経済的な負担と仲間との別れは、大きな心の痛手となるようです。

また、大災害が起こったとき、わたしたち公務員は被災者であると同時に、被災者を支援する第一線部隊として期待されることを、多賀城市の職員の姿を見て改めて強く感じました。一方、災害時に行政ができることの限界と“自助”“共助”の大切さを、市民の皆さんに今のうちにしっかりお伝えし、理解を得ておくべきであると考えさせられました。

企画部行政改革室主査
池口 昌伸さん
5月31日から10日間、宮城県多賀城市の避難所で、配食や物資の搬入、トイレの消毒、ゴミの回収などを行った。

「支え合い」「守り合う」意識と地域力の高まりが大切

あなたの家庭や地域では、災害に対する日頃の備えはできていますか?

もしもの時、被害を最小限にするためには、自分のことは自分で守る「自助」、家族や地域で助け合う「共助」の備えが欠かせません。

特に災害が大規模になるほど、「共助」の力が重要になってきます。

自分たちの地域は、自分たちで守る

大規模災害が発生した場合、市や消防、警察などの防災関係機関の対応は、時間を要することが予想されています。

そんな時こそ、地域ぐるみの協力体制が力を発揮します。

今回の東日本大震災でも、近所の高齢者の安否確認や避難誘導など、自主防災組織が重要な働きをしたことが実証されています。

自主防災組織は、自治会などの単位で結成され、互いに助け合い、いざという時に動くことができる住民組織です。市内には自主防災組織が149団体あります。

組織の力が発揮できるよう、平常時から防災知識を身に付け、地域の危険箇所を洗い出しておくなど、みんなで協力して準備を行うことが大切です。

いつどんな時に、助ける側、助けられる側になるか分かりません。普段から近所付き合いを大切にし、顔と顔が見える関係をつくることで、地域防災力を向上させましょう。

防災について学ぶ「かめやま出前トーク」

防災・減災対策や自主防災組織の活動をテーマに、市の職員が皆さんの地域にお伺いしてご説明します。ぜひご利用ください。

対　象　市内在住の人が10人以上集まる集会や会合など

申込方法　申込用紙に必要事項を記入の上、危機管理局(☎84－5035)にお申し込みください。

携帯電話で
緊急地震速報が受信できます

気象庁が発表する緊急地震速報は、携帯電話でも受信することができます。

地震の発生を事前に知り身を守るためにも、お手持ちの携帯電話が緊急地震速報を受信できるかについては、取扱説明書をお読みいただくか取扱店でお尋ねください。

市長が想う これからの「亀山市の防災」とは

8月に、櫻井市長が東日本大震災の被災地を訪問しました。
市長の目には、被災地はどのように映り、どんな決意を抱いたのでしょうか。

８月２日から５日にかけて、「東日本大震災」により被災された宮城県内で、亀山市の地域特性と類似する内陸山間部のまちを実態調査しました。

３年前の岩手・宮城内陸地震と併せ、２度の大きな地震を経験された栗原市の佐藤市長からは、“このままでは終わらせない、我々の力をあなどるな”との強い意思が語られ、復興への大きな力を感じました。

「現場から見える実態」と「対応」

今回の調査で、被災自治体の被害状況や震災対策の課題・対応から、当市の今後の取り組みの課題が見えてきました。

ひとつには、市内に149組織されている自主防災組織や25のコミュニティ機能の強化を図りつつ、本市が101基所有する衛星携帯電話など災害時における情報通信手段の重層化の必要性です。

また、代表避難所となる公共施設の電源確保や燃料の調達の確保はもちろんのこと、その運営についても確固としたルールを持たなければなりません。

被害が広範囲な場合は、他の地方公共団体との災害時応援体制が生かされ、ＧＩＳ（総合型地理情報システム）の活用も不可欠となります。さらに、心配される医療体制については、市立医療センターを核として、透析施設の機能維持など医療の確保に努めることが重要です。

栗原市の佐藤市長から防災対策の説明を受ける櫻井市長と伊藤危機管理局長

防災情報の発信に力を発揮した登米市のコミュニティＦＭ局

「決意」と「協働」

今後、これらの課題について検討を重ね、「亀山市地域防災計画」を見直し、“自助”“共助”の力を一層高めることを基軸に、市総合防災訓練や自主防災組織の日々の取り組みなどを通じて、市民お一人おひとりが地域防災について再確認いただき、市民、地域と行政が一体となって、災害に強いまちづくりを共に築かなければならないと決意を新たにいたしました。

大規模災害に屈しないために
亀山市総合防災訓練

危機管理局（☎84−5035）

大規模災害に備え、防災意識の高揚を図ることを目的に、地域住民、防災関係機関、行政などが連携して防災訓練を実施します。皆さんもぜひご参加ください。

と　き　10月２日（日）　午前９時～正午
※警報発令時は中止します。

ところ　川崎小学校

内　容　防災ヘリ、地震体験、煙体験、救護訓練、災害時の緊急車両展示など

※川崎地区では、午前８時から、各地区から川崎小学校まで徒歩にて避難訓練を実施した後、避難所の開設訓練や各訓練を行います。

後列左から、伊藤誠一事務局長、山本政和医師（内科）、池村重人医師（整形外科）、堀端謙医長（内科）、田之上明子医長（内科）、江角悠太医師（内科）
前列左から、中川公子看護部長、谷川健次診療部長（外科）、今井俊積院長（外科）、東英敬診療部長（内科）、着本博技師長（放射線室）

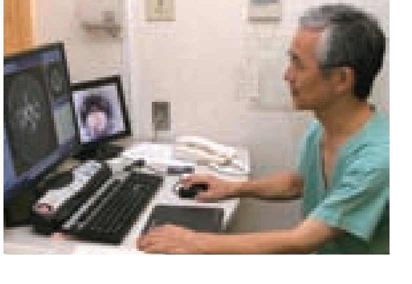
新たなる出発　～“亀山地域医療学講座”のもとで～

市立医療センター

市立医療センターは、亀山医師会をはじめとする地域の医療機関との連携や協力、三重大学からの支援により、今日まで良質な医療の提供に努めてまいりました。

本年６月に、新たな地域医療再構築への取り組みとして、三重大学に「亀山地域医療学講座」（寄附講座）を開設。大学から派遣された医師が市立医療センターの診療現場をフィールドに診療・研究に取り組むことで、地域に相応しい医療体制の構築につなげています。

今回の講座開設により、新たに医師が派遣されるなど、三重大学とさらなる連携と協力関係が深まるとともに、診療体制の充実や医療現場の若返りが進んでいます。



スタートした総合診療

今回の「亀山地域医療学講座」は、三重大学総合診療科を中心に構成され、市立医療センターにおいて３人の総合診療医が診療にあたっています。
４月から市立医療センターに赴任している山本政和医師にお話を伺いました。

さまざまな病気を幅広く診察します

◎総合診療とは？

特定の臓器に専門を持たず、患者さんの病気を幅広く診る医療です。ご高齢の方は複数の臓器にいろいろな病気がまたがっていることが多いため、総合的に診る力が必要になります。また、個人だけでなく地域全体が抱える健康問題への取り組みも、幅広く診るという点で総合診療の重要な役割の一つと考えています。

市立医療センター 山本　政和 医師

◎市立医療センターの印象は？

市立医療センターは、患者さんを診察する際、外科や整形、内科など複数の医師と連携を図ることができるため、的確な処置が可能となり、総合診療医として非常に働きがいのある病院です。ここ２年、救急や入院の患者さんが増えており、医師や看護師などスタッフが一丸となってがんばっています。

◎市民の皆さんと接していかがですか？

地域へ出向いて話をする機会がありますが、市民の皆さんの健康に関する意識が高いと感じています。健康や病気について話し合う有意義な場であると思いますので、これからも大切な時間としていきたいですね。

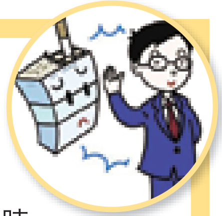
◎市民の皆さんへ

救急の当直をしていると診察後に患者さんから『時間外にもかかわらず、親切、丁寧に診ていただいてありがたい』という声が聞かれます。また、医師不足により救急の受け入れを一部制限していた時期もあったため、市立医療センターへの信頼が、今一つかなあと感じる時もありますが、これからも、周りの開業医の先生方や施設の方、救急隊員の方たちとの協力関係を強く持ち、市民の皆さんに信頼していただける病院にしていきたいです。

各種の専門外来を実施しています

受診を希望する人は、市立医療センター（☎83－0990）へお問い合わせください。

禁煙外来



受付時間
毎週火曜日
午後2時～4時
（予約制）

糖尿病外来

受付時間
毎週月・水曜日
午前8時30分～11時30分
※フットケア外来
毎週水曜日午前9時～正午

乳腺外来

受付時間
第2・4金曜日
午後1時30分～
4時30分（予約制）

非常勤医師のご紹介

- ●内　　科…家　研也、田口智博、鈴木俊成、上村　明
- ●外　　科…柏倉由実
- ●整形外科…真次幹雄、加藤　明
- ●眼　　科…嶋　千尋、横山　翔

※内科と外科の医師は三重大学、眼科の医師は中京病院からの非常勤医師です。

人工透析治療の維持と充実

全国で約30万人が治療を受けている人工透析。市立医療センターでは、１度に23人の患者さんが人工透析を受けられる設備を備え、在宅や通院での対応をしています。
担当する田之上明子医長にお話を伺いました。

市立医療センター　田之上　明子 医長

異常があれば専門医へ早期に受診する

◎人工透析とは？

腎不全になると、老廃物や水分を尿として排泄できなくなり、元気がなくなったり、体がむくんだり、血液中の電解質バランスが崩れる尿毒症という状態になります。

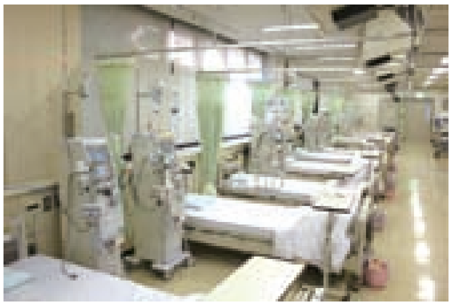
透析とは、働きが悪くなった腎臓の代わりに毒素や水分を取り除く治療で、「血液透析」と「腹膜透析」があります。血液透析は、体外に血液を取り出して毒素を取り除いた後に戻す方法で、腹膜透析は、おなかの中に透析液を入れて毒素を取り除く方法です。

◎腎不全にならないためには？

検診などで異常を指摘された場合は、医療機関にかかり、専門医を受診してください。原因は慢性腎炎や糖尿病性腎症などさまざまですので、原因を突き止め根本的な治療をしていくことが大切です。

◎人工透析が必要になった場合は？

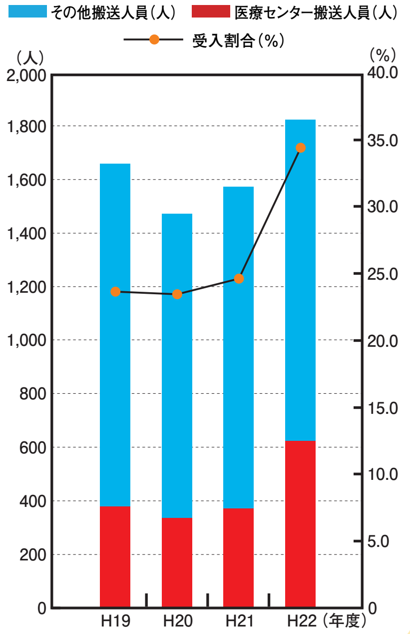
専門医への受診が遅れてしまうと治療が後手に回り、患者さんの体調の悪い状態で透析療法が必要となります。受診の遅れは入院期間を伸ばし、しなくてもよい処置が増えたり、合併症も増加します。できるだけ早く受診していただき、体調を整えながら透析療法を行っていただけたらと思います。



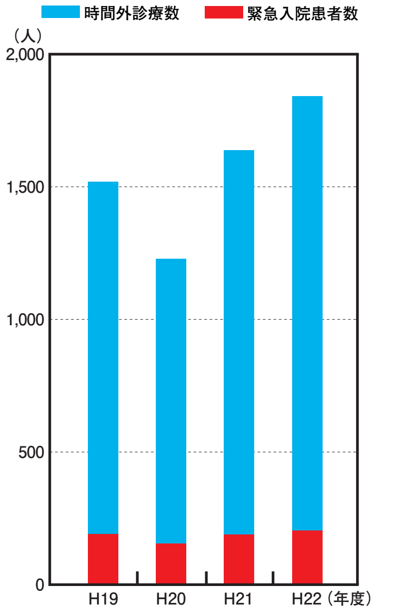
救急対応等診療の状況

救急搬送の受入や救急患者数、入院患者数は、平成20年度以降増加傾向にあります。

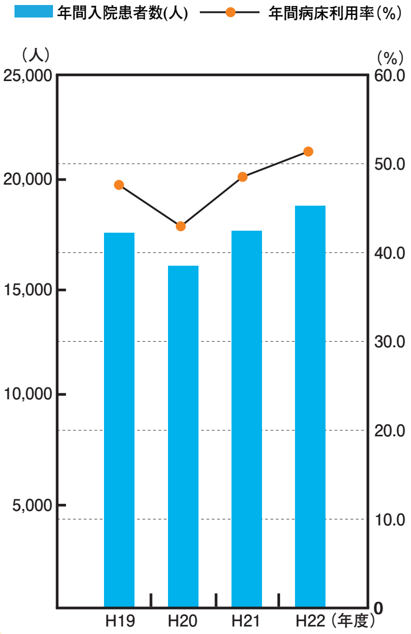
救急搬送受入状況の推移



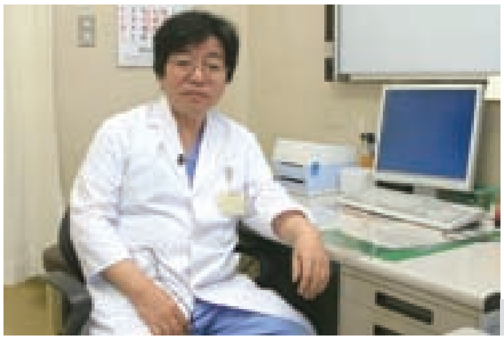
救急(時間外)診療と緊急入院患者数の推移



入院患者数と病床利用率の推移



地域に密着した信頼される病院として



市立医療センターは、救急医療をはじめ、人工透析の積極的な受け入れなど地域医療の核として、その役割を果たすとともに、災害対応をはじめ、地域のさまざまな活動やイベントへの参加、医学部生の病院実習の受け入れなど、地域に密着した活動にも努めています。

今後も、引き続き信頼される病院を目指し、市民の皆様に良質な医療を提供し続けていきます。

市立医療センター　**今井俊積 院長**

●市立医療センターでは、さまざまな活動を行っています!

夜間時間外応急診療の実施

亀山医師会との協力により実施し、夜間時間外応急診療の充実に努めています。受付時間は午後7時から午後9時30分です。

災害・防災対応

東日本大震災：陸前高田市（岩手県）への医療支援

■第１次（５月）医師・看護師・薬剤師・事務職
■第２次（７月）医師・看護師・事務職

台風６号（平成23年7月19日）による避難指示対応

■避難所（亀山東小学校体育館）への往診実施

医療支援（陸前高田市）

糖尿病教室の開催

隔月（偶数月）に糖尿病の予防対策や合併症について開催し、その予防や対策に努めています。

各種出前講座の実施

年に数回、市内の各コミュニティセンター等に出向き、医療や健康についての講座を開催し、地域の皆さんとの交流を図っています。

■救急について　■乳がんについて　■関節痛と老人の骨折
■体力測定・メタボの話　■応援します！健康づくり
■生活習慣病の予防と対策　等

出前講座

各種イベントでの救護所開設

市のイベント開催時に、医師・看護師による救護所を開設しています。

■亀山市納涼大会　■関宿納涼花火大会　■亀山薪能
■亀山駅サイティングまつり2010　■東海道関宿街道まつり
■江戸の道シティマラソン大会　等

職場体験学習

病院実習や職場体験学習の実施

三重大学医学部生や交換留学生の病院実習と市内中学生・高校生の職場体験学習等を実施しており、病院内が明るくなるとともに、実習生にとって医療現場ならではの経験が将来何らかの形で役立てればと考えています。

市立医療センターのイベント開催

毎年、7月には七夕まつり、12月にはクリスマスコンサートを催し、患者さんとそのご家族や地域の方々に季節感を感じながら、歌や楽器演奏を楽しんでいただいています。

クリスマスコンサート

救急医療を守るために

急に病気になったり、けがをしたとき、皆さんはどうしますか。

重症と思われるときは救急医療の利用が必要ですが、緊急性がないのに救急車を利用する方がまだまだみられます。

本当に救急医療を必要とする人が必要なときに利用できるよう、適正な救急医療の利用方法を考えましょう。

■救急車の適正な利用を!

平成22年中の救急出動件数は1,842件で、平成21年と比較すると277件増加し、過去最高の件数になりました。

出動の中には擦り傷や打ち身など軽いけがや、救急車で行くと早く診察してもらえるように思ってみえるタクシー代わりの利用など、緊急度の低い事例や救急車の必要ない事例がまだまだ目立ちます。

市には救急車が３台配備されていますが、このような事例が増加すると、本当に救急車を必要としている人のもとへ出動できない事態が発生しかねません。

症状等から見て緊急を要しない場合や、自家用車等を利用できる場合、身近にいる人の助けで病院等へ行くことができる場合には、119番通報をする前に救急車の利用が必要か、もう一度お考えください。

救急車が来る前にできること・・・

救急講習を受講しませんか

亀山消防署では、心肺蘇生法やAEDの使用などの救急講習を開催しています。申込方法など詳しくは亀山消防署(☎82－9493)または関消防署(☎96－1780)へお問い合わせください。

次のような場合は、一刻も早い治療が必要です。

すぐに救急車を要請してください。

- ■ 顔面の片側が麻痺し、ろれつが回らず、片方の手に力が入らない
- ■ 今まで感じたことのない、バットで殴られたような頭痛
- ■ 急に発症した20分以上持続する胸痛
- ■ 今まで感じたことのない胸部の痛み、または首、左肩、左腕、背部の痛み

■かかりつけ医を持ちましょう

　急に体調を崩したときなどは、まずは、かかりつけ医に連絡してください。
　かかりつけ医とは、日ごろの診察のほかにも気軽に健康相談ができ、家族ぐるみで普段の健康管理をしてくれる身近な医師のことです。
　診療時間外に体の調子が悪くなった場合、どうすればよいか、事前にかかりつけ医と相談しておくことも大切です。

◎かかりつけ医を持つことのメリット

①受診の手続きが簡単で、じっくり診察を受けることができます。
②専門医の診察や検査が必要な場合に、適切な病院・診療科を紹介してくれます。
③病状・病歴・健康状態を把握しているので、もしもの時にすばやい対応ができ、病気の早期発見につながります。
④日常の健康管理のアドバイスもしてもらえます。

小さいお子さんがいる家庭は、病気・予防接種など何でも相談できる小児科のかかりつけ医を持つことをおすすめします。

かかりつけ医に連絡がとれない場合は？

　休日や夜間など、かかりつけ医の診療時間以外に急病やけがなどで、どうしてもすぐに受診したいときは、下記の診療窓口や電話などをご利用ください。

平日の夜間、休日の場合

平日の夜間時間外応急診療	
診療日	月～土曜日
時　間	午後７時30分～10時 （受付：午後７時～９時30分）
科　目	内科
場　所	市立医療センター、 亀山医師会の当番医院

休　日　診　療	
診療日	日曜日・祝日
時　間	午後１時～９時
場　所	亀山医師会の当番医院

※亀山医師会の当番医院は、広報かめやま１日号の折り込みチラシでご確認ください。

問合先
▶亀山地域救急医療情報センター（☎82－1199）
▶亀山市役所（☎82－1111）

「医療ネットみえ」で病院・医院を探す

●電　　話　亀山地域救急医療情報センター（☎82－1199）
●パソコン
URL http://www.qq.pref.mie.jp/
●携帯電話
URL http://www.qq.pref.mie.jp/k/
●音声案内　☎　0800－100－1199（通話料無料）

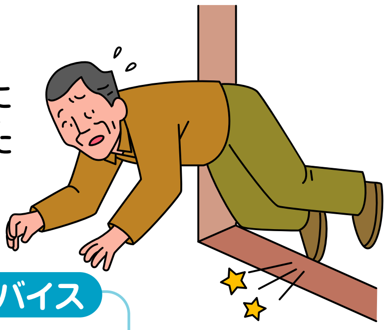
子どもの急な病気・けがの電話相談

●みえこども医療ダイヤル
※相談は、小児科医が担当します。

時　間　午後７時30分～11時30分（毎日）
電　話　＃８０００
※ダイヤル式・ＩＰ電話・ＰＨＳなど
（☎059－232－9955）

介護予防に取り組みましょう!!

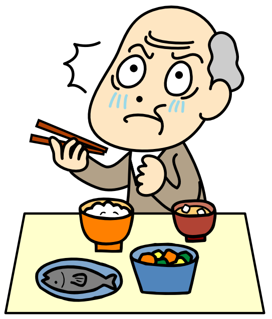
こんな心当たりはありませんか?



①ちょっとした段差につまづく事が増えた

ワンポイントアドバイス

ひょっとして…すり足になっていませんか？
意識して、足を上げて歩きましょう！



②ご飯のとき、よくむせる

ワンポイントアドバイス

食事のたびに苦しいですね…。物をかむ力や飲みこむ力が衰えているのかもしれません。毎日のお口のケアで、安全な食生活を送りましょう！

介護予防は

要介護状態にならないようにするための取り組みです。加齢による老化は避けられませんが、生活改善によってそのスピードを遅らせることはできます。
「もう年だから…」と消極的にならず、何事も自分でできることを増やし生きがいや目標を持って、活発に日々の生活を送りましょう。

③耳が遠くなったので、たくさんの人がいる場所に出かけても楽しくない…

ワンポイントアドバイス

話が聞き取りにくいんですね。人と会話をするのがおっくうになって出かけなくなり、閉じこもりや筋力の低下につながる可能性があります。医療機関や市の窓口にご相談ください。

体を動かせば、食欲がわきます。しっかり食べる事ができれば楽しみは増え、栄養が行きわたり体力がつきます。

体と心の元気の源です。

いろんな人との出会いにより新しいお付き合いが生まれ、趣味･ボランティア活動にもつながり、生きがいを感じる毎日となります。

④以前に転んで骨折した。また転ぶといけないから、外出しない

ワンポイントアドバイス

足や腰の再骨折を恐れていませんか？じっとしていると、ますます筋力が落ちてしまいます。運動を日常生活の中から始めてみましょう。

亀山地域包括支援センター「きずな」では、一人ひとりの目的や状態に合わせて介護が必要な状態になることを予防（介護予防）し、住み慣れた町で安心して自分らしい生活が送れるようお手伝いしています。

介護ストップ教室
（運動・お口の健康・栄養）

市では、高齢者の方を対象に「介護ストップ教室」を開催しています（要支援・介護認定を受けていない方）。
※参加者を募集しています。

参加の声

◆人と人との交流を楽しみに、教室で教えてもらった体操をしている。
◆多くの人に参加してほしい。
◆男性の参加者が増えてほしい。
◆つまづく事が減ったので、外へ出かけやすくなった。

姿勢がこんなに良くなりました

おたっしゃチェック

「おたっしゃ」状態をチェックしてみませんか？

市では、高齢者の方で介護保険のサービスを利用していない方を対象に「おたっしゃチェック」を行っています。
市内のコミュニティや老人クラブ等の団体と協働で、簡単な体力チェックを行います。
※参加団体を募集しています。

開催要件　水曜日（ただし、祝日の場合は除きます。）
午前または午後の２時間
１日に２会場（１会場につき30人程度）

チェック内容
◇閉眼その場足踏み
◇立ち上がりチェック
◇脳年齢測定
◇体組成測定
◇血管年齢測定

お問い合わせ・ご相談はお気軽に…

亀山地域包括支援センター「きずな」

（総合保健福祉センターあいあい内 ④番窓口）

☎83－3575

※金曜日に時間外窓口（午後５時30分～９時）で高齢者相談を行っています。

お近くの在宅介護支援センターにも相談窓口があります

亀山在宅介護支援センター	亀寿苑在宅介護支援センター	華旺寿在宅介護支援センター
（亀山老人保健施設内）	（特別養護老人ホーム亀寿苑内）	（特別養護老人ホーム華旺寿内）
☎83－5920	☎84－1212	☎96－3277

輝き人生（ライフ）

このコーナーではきらりと輝きながら活躍する市民を紹介します。

市長から表彰状を伝達される田中さん

歩く楽しさを味わいながら パトロールを続けたい

田中（たなか）　元（はじめ）さん（関町新所）

自然を満喫しウオーキングをする人たちに親しまれている東海道自然歩道。アップダウンの多い山道を、13年にわたり、毎月２回、パトロールや清掃を続けている田中元さん。昨年10月に環境省から自然歩道関係功労者として表彰されました。また、関宿案内ボランティアやソフトボールの審判もされるなど、幅広く活躍されています。

―パトロールを始められたきっかけは？

「体を動かすことが大好きで、会社に勤めていたときから、ストレス解消のため、よく近所を歩いていました。それで旧関町の職員の方から声を掛けられ、平成10年に定年退職した後、今日までパトロールを続けています。関町沓掛から鈴鹿峠までの片道７kmを歩いて、草刈りや橋の塗装などをしています。」

―パトロールで苦労したことは？

「長く続く自然歩道の階段を一つひとつ確認しながら登っていくので、大変時間がかかります。そばに国道１号線が通っているので、車からのごみのポイ捨ても多く回収するのが大変です。また、台風や雨の多いときは、“土砂崩れや木が倒れないように”と神にも祈る思いです。」

―奥様も一緒にパトロールをされているそうですが。

「妻も登山が趣味で、月に１回は、修理に使う道具を持って一緒に登ります。いつもそばで支えてくれるので感謝しています。ひと仕事終えてから、鈴鹿峠の頂上で一緒に食べるおにぎりの味は格別ですよ。」

―やりがいは？

「ウオーキングをしている人たちから『安心して歩けます』と言葉をいただくと、すごく励みになりますね。

また、鈴鹿峠付近には、鏡岩や片山神社があり、歴史の話をしたりして交流することも楽しみなんですよ。」

―これからは？

「鈴鹿の山並みや清流を愛する人たちのためにも、体力の続くかぎりパトロールを続けていきたいです。」

毎月21日は“市民交流の日”

市民交流の場 **きらめき亀山（かめさん）21**

市民協働センター「みらい」　事前申込不要
毎月21日の午後７時30分～
http://shimin-kyodo.sakura.ne.jp/kirakame21/

鳥について語ろう

７月のきらめき亀山21は、“鳥について語ろう”をテーマとし、プロジェクターのスクリーンに鳥の写真を投影しながら意見交換をしました。

里山公園「みちくさ」では、多くの野鳥を観測することができます。参加者は、市内で観測できる鳥について活発な意見交換を行い、お互いの知識を出し合っていました。

参加者の一人は、「近日、里山公園に行ってみたいと思います。そして、ただ歩くだけでなく、どんな鳥が飛んでいるか観察しながら歩きたいです。楽しみが増えました。」と話していましました。

毎月21日に開催している「きらめき亀山21」は、申し込みは不要です。特に20～40歳代の若い世代の参加も大募集しています。飛び入り参加も大歓迎ですので、ぜひ、あなたも一度お気軽に参加ください。

９月の市民交流の日のテーマ
「亀山の巨木・名木」

と　き　９月21日（水）　午後７時30分～９時30分
ところ　市民協働センター「みらい」１階多目的ホール
参加費　無料
問合先　市民部市民相談協働室（☎84－5008）

れきし散歩

亀山城多門櫓
「平成の大修理」始まる

城下町「亀山」のシンボル亀山城多門櫓

亀山城多門櫓は、亀山城の本丸東南隅に設けられた櫓で、亀山城の遺構としては当時の位置に残る唯一のものです。江戸時代には内部が武具庫等として使用されていました。

明治６年の「廃城令」では、城内のほとんどの建造物が取り壊され、多門櫓も競売の対象とされましたが、失業士族のための木綿段通の授産場として使用されることとなり、取り壊しを免れました。

明治31年には「亀山同盟報徳会」に寄付され、報徳会によって外部壁の修理、鯱の取り付け、内部天井・床の新設等が行われ、集会場として使用されました。現在みられる多門櫓の姿は、この時に形作られたものと考えられます。

その後も、学校校舎、図書館、柔道の練習場等として使用されていましたが、昭和19年に報徳会から亀山神社に無償譲渡され、昭和22年に屋根を中心に修理工事が行われ、昭和28年三重県史跡に指定されました。

昭和43年には「亀山城保存会」が設立され、保存会の手により大規模な修理が行われ、修理完成後、亀山神社から亀山市へ寄付されました。

このように、亀山城多門櫓は、市民の積極的なかかわりの中、幾度かの修理が行われ、現在まで大切に守られてきたのです。

平成の大修理

平成21年、復原修理を行うための文化財調査を行い、建物の柱や梁に残る改造等の痕跡から、建築当初の姿が浮き彫りになってきました。

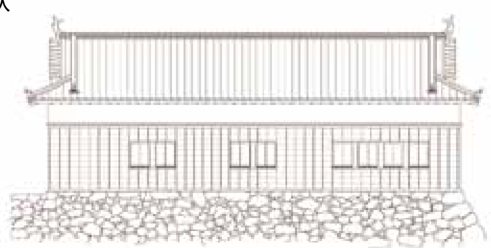
「屋根の桟瓦葺は本瓦葺であったこと」「外観は板壁ではなく漆喰の大壁であったこと」「窓が増設されていたこと」等です。こうした姿は、亀山城の古写真等で確認できる他の櫓の姿と比較しても違和感のないものです。

今回の修理は、建造物やさまざまな歴史資料の調査結果に基づき、多門櫓を江戸時代末頃の姿へと復原する「平成の大修理」です。

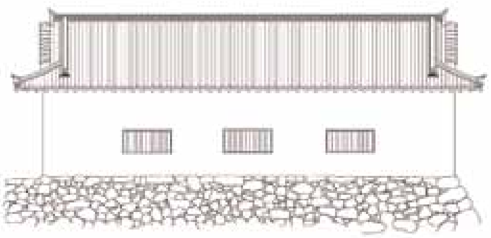
９月下旬には、足場などにより多門櫓の姿を見ることができなくなりますが、再び姿を現すのは平成24年３月の予定です。江戸時代の城の櫓として面目躍如といったところでしょうか。

南側外観の変更

現　状



復　原



明治初年の亀山城（大手門・大手枡形・大手脇櫓）
※亀山市歴史博物館蔵

完成予想図

大事にしていますか？「こころの健康生活」

ストレス社会と呼ばれる現代社会。人は、さまざまな出来事でストレスの影響を受けています。

適度なストレスは心を引き締めて、仕事や勉強の能率を上げたり、心地よい興奮や緊張を与えてくれます。しかし、度を越してしまうと、心や体が適応しきれなくなり、心身にダメージを与えます。

ストレスと上手につきあうためには、自分に過剰なストレスがかかっている事に早く気づくこと、そして自分に合う対処方法を見つけて実践することが大切です。

健康福祉部健康推進室（あいあい　☎84－3316）

今日からできる こころの健康づくり

心の健康の維持増進には、ストレスへの対応能力を高めることも一つのポイントになります。自分に合った対処方法を身につけましょう。

●適度な運動

適度な運動を行い、体を動かすと気分がリフレッシュします。

●十分な睡眠

ぐっすり睡眠をとると疲労やストレスで崩れた心身のバランスを回復させます。

●リラックスした入浴

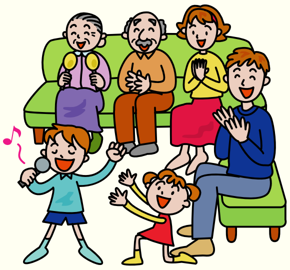
ゆったり入浴し、ぬるめのお湯にのんびりつかれば、疲れた心がいやされます。

●バランスのとれた食事

栄養バランスのよい食事をとり、朝食をしっかり食べ、過度な間食はなるべく避けましょう。

●笑いと遊び

心の緊張を解きほぐす「笑い」と楽しめる「趣味」や「遊び」は心へのごほうびです。



こころの疲れがとれないと感じた時は早めに対応しましょう。

体調の異変は疲れた心身からの警告です。早い段階で気づいて対応すれば、軽症のうちに回復することもできます。

しかし、サインに気づかなかったり、無視していると、うつ病をはじめとする本格的な心の病気を発症することもあります。

気になることがあれば、早めに、専門家に相談しましょう。

～こころの健康相談～

三重県鈴鹿保健所では本人や家族の心の悩みについて、医師による相談を実施しています。

○**平成23年度の相談日**　※予約制
11月９日（水）
平成24年１月５日（木）
平成24年３月１日（木）
○**ところ**　県鈴鹿庁舎
○**問合せ・予約先**　鈴鹿保健所☎059－382－8673

平成23年度自殺予防週間　9月10日（土）～16日（金）～まず、声をかけあうことから始めてみませんか～

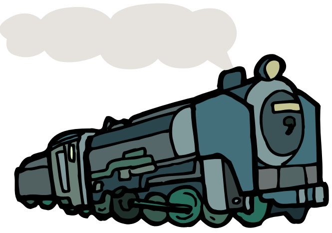
暮らしの情報BOX

もよおし

亀山“駅（エキ）”サイティングまつり2011

亀山“駅”サイティングまつり実行委員会（建設部まちづくり計画室内　☎84−5126）

亀山駅に関する写真・映像展示や鉄道グッズの販売などをします。亀山みそ焼きうどんや綿菓子などもご用意します。



と　き　９月25日（日）
午前10時〜午後３時
ところ　ＪＲ亀山駅前広場周辺、駅前通り

第11回アクティブトーク

市民部市民相談協働室（☎84−5008）

亀山市の森林の現状を紹介していただく講演会を開催します。

と　き　９月10日（土）
午後１時30分〜３時30分
ところ　市民協働センター「みらい」１階多目的ホール
演　題　「現代亀山森林事情〜♪森モリ♪知ろう！水と命の源〜」
講　師　岡安保郎さん
参加費　無料
※申し込みは不要です。

美術部門合同展

文化部文化スポーツ室（☎84−5079）

市芸術文化協会と市との共催で、市芸術文化協会美術部門による合同展を開催します。

と　き　９月７日（水）〜11日（日）
午前９時〜午後５時
※７日（水）は正午から。11日（日）は午後４時まで
ところ　歴史博物館企画展示室
展示内容　刻字、写真

となりまち　情報交流ひろば
いが・こうか・かめやま

企画部広報秘書室（☎84−5022）

伊賀市　藤堂高虎　伊賀上野城築城400年祭〜伊賀上野城の魅力を発信〜

「藤堂高虎　伊賀上野城築城400年祭」（９月１日（木）〜11月30日（水））を開催します。

主なイベント

●高虎サミットin伊賀
と　き　10月１日（土）、２日（日）
ところ　上野公園・崇廣堂（すうこうどう）
内　容　市民太鼓、戦国コスプレ大集合など

●上野城薪能
伊賀上野城をバックに幻想的な能の世界をご堪能ください。
と　き　10月１日（土）　午後６時〜
ところ　上野公園
アクセス　名阪国道「中瀬IC」から車で約10分、伊賀鉄道「上野市駅」から徒歩10分
問合先　伊賀上野城築城400年記念事業実行委員会（☎0595−43−2309）

伊賀市秘書広報課（☎0595−22−9636）

甲賀市　瀬古の流星〜打ち上げ花火が秋空を彩る〜

甲賀市甲南町にある瀬古の薬師堂は“火伏せ”と“火薬”の神様です。瀬古の流星は忍者の通信手段として用いられました。毎年、火薬の安全祈願として約120発の花火が打ち上げられます。

と　き　９月12日（月）
午後６時30分〜（約45分間）
ところ　瀬古薬師堂周辺
（甲賀市甲南町竜法師）
※見学は自由です。

アクセス
▷ＪＲ草津線甲南駅より徒歩15分
▷新名神高速道路甲南ICより車で10分
問合先　甲賀市観光協会
（☎0748−60−2690）

甲賀市広報課（☎0748−65−0675）

市納涼大会の写真を展示します

市納涼大会実行委員会事務局
（文化部観光振興室内☎96−1215）

８月６日に開催された納涼大会の写真を展示します。

市芸術文化協会会員撮影の記録写真です。ぜひご覧ください。

と　き　９月２日（金）〜14日（水）午前９時〜午後10時
ところ　市民協働センター「みらい」１階多目的ホール

天文台「童夢（どーむ）」の無料開放

教育委員会生涯学習室
（☎84−5057）

美しい自然の中で、星空を眺めてみませんか。

と　き　９月17日（土）午後７時〜９時
※雨天・曇天の場合は中止します。
ところ　鈴鹿峠自然の家天文台「童夢」
内　容　望遠鏡操作や天体解説を、天体観測運営スタッフが行います。
※当日の問合先…☎090−5113−7490（教育委員会生涯学習室）

亀山サンシャインパーク　ふれあい動物園

亀山サンシャインパーク
公園管理事務所（☎83−0339）

ポニー（小学生まで乗馬体験できます）、モルモット、カメ、ガチョウなどの動物とふれあえます。

と　き　９月17日（土）　午前10時〜正午、午後１時〜３時
※小雨決行
ところ　亀山サンシャインパーク芝生広場
入場料　無料

第25回　三重矯正展

三重刑務所（☎059−226−9144）

と　き　10月１日（土）午前９時30分〜午後４時
ところ　三重刑務所（津市修成町16−１）
内　容　刑務所作業製品の展示・即売、性格検査、各種アトラクション、模擬店、バザーなど

お知らせ

水痘（みずぼうそう）・おたふくかぜの予防接種費用助成

健康福祉部健康推進室
（あいあい　☎84−3316）

接種対象者　市内に住所を有し、次の全てに該当する人
▷就学前の児童（１歳未満の人は除く）
▷接種した日が平成23年４月１日以降である児童
助成回数　１人につき、水痘ワクチン１回、おたふくかぜワクチン１回
助成額　１つの予防接種につき3,000円（接種料金がこれに満たない場合はその額）
接種および申請受付期限　平成24年３月31日
手続方法　助成を受ける場合は、必要書類をお渡ししますので接種前に健康福祉部健康推進室へご連絡ください。

なお、申請書類は、市内の乳幼児予防接種実施医療機関でもお渡しします。

子宮頸がん予防ワクチンの全額助成（無料）

健康福祉部健康推進室
（あいあい　☎84−3316）

７月20日より、下記の接種対象者に子宮頸がん予防ワクチンの接種が再開されました。

かかりつけ医とよく相談して接種しましょう。

接種対象者　市内に住所を有する平成６年４月２日〜平成11年４月１日生まれの女子（中学１年生から高校２年生相当年齢）
助成額　全額助成（無料）
※接種前に実施医療機関へ予約をしてください。
※市外（県外を除く）の医療機関で接種を希望する人は事前に健康福祉部健康推進室へご連絡ください。
※県外医療機関での接種は費用助成の対象となりません。

亀山青空お茶まつり

亀山青空お茶まつり実行委員会事務局
（亀山茶農業協同組合内　☎82−1328）

すばらしい茶畑の中で、農業者と市民の皆さんとの交流を目的に、亀山青空お茶まつりを開催します。

と　き　９月23日（祝）　午前10時〜午後２時
ところ　中の山パイロット特設会場（太森町）
内　容　茶摘み体験、手もみ実演、野点（のだて）、電子レンジでお茶づくり、中部中学校ブラスバンド演奏、紙風船飛ばし、バンド演奏、フォトコンテスト表彰式、紙すき体験、農産物販売など
※イベントの内容は、都合により変更になる場合があります。

関B&G海洋センター施設利用について

関B&G海洋センター
（☎96－1010）

機械室の修繕工事により、トイレやシャワーなどの利用が一部中止となります。

修繕期間　９月12日（月）～14日（水）
対象施設　全館（プール、体育館、トレーニングルーム、会議室、多目的グラウンド、観音山テニスコート）
休館日　９月13日（火）

警察安全相談

亀山警察署警察安全相談係
（☎82－0110）

９月11日は「警察安全相談の日」です。警察では、犯罪などによる被害の未然防止に関する各種相談を受け付けています。

警察相談専用電話「☎＃9110」
緊急の事件や事故以外の相談は、110番通報ではなく「＃9110」（有料）をご利用ください（携帯電話、PHSからも可能）。

各種検診・教室

ぽっぽくらぶ親子教室

関子育て支援センター
（☎96－0181）

と　き　９月６日（火）
午前10時30分～11時
ところ　関子育て支援センター（関乳幼児センターアスレ内）
内　容　「ことばを育む」
対象者　０歳児から就学前の乳幼児とその保護者
参加費　無料
※申し込みは不要です。

清和の里　介護予防教室

養護老人ホーム　清和の里
（☎82－0637）

と　き　９月15日（木）
午後１時30分～３時
ところ　山下町集落農事集会所
内　容　転倒防止～姿勢とバランスについて～
講　師　理学療法士　山口倫直さん
対象者　介護予防に興味のある高齢者
参加費　無料
※申し込みは不要です。

寝たきりにならないためのニコニコ体操

亀寿苑（きじゅえん）在宅介護支援センター
（☎84－1212）

楽しく体操をして、寝たきりになりにくい体を作りましょう。

と　き　９月15日（木）
午後１時30分～３時
ところ　南部地区コミュニティセンター
対象者　市内在住のおおむね65歳以上の人や、介護予防に興味のある人
参加費　無料
持ち物など　上靴（スリッパ不可）、動きやすい服装
※申し込みは不要です。

9月の納税

（納期限・口座振替日）

9月30日（金）

国民健康保険税　　第3期

市税の納付は便利で確実な
口座振替をお勧めします。

ここが知りたい国民年金　Q＆A（給付編）

市民部保険年金室（☎84－5005）　津年金事務所（☎059－228－9188）

Q.　戸籍の死亡届を提出したのですが、年金ではどのような手続きが必要ですか。

A.　平成23年７月から、日本年金機構に住民票コードが収録されている方については、情報が取得できるようになりましたので、年金事務所に提出いただく死亡届も原則不要となりました。

ただし、亡くなられた方の未払い年金（未支給年金）を受け取れる可能性があります。年金は、原則、受けている方がお亡くなりになった月の分まで受け取ることができます。請求者となれるのは、生活を共にしていた配偶者、子、父母、孫、祖父母、兄弟姉妹となっており、優先順位もこのとおりですので、市民部保険年金室または年金事務所で手続きを行ってください。

また、配偶者、子、父母、孫、祖父母の方は、遺族年金を受けられる場合もありますのでご相談ください。

暮らしの情報BOX

募　集

集まれ!!キラリ市民記者

環境・産業部 環境保全対策室（☎84−5068）、市総合環境研究センター（☎84−3611）

市総合環境研究センターでは、環境文化誌を発行するにあたり、環境、文化、健康に関する地域での活動やそれらに取り組む人の紹介などを写真に撮り、記事にする市民記者を募集します。

応募要件　市内在住で、デジタルカメラを所有し、原稿をEメールで事務局へ送信できる18歳以上の人。

募集期限　9月16日（金）

募集人数　5人（応募者多数の場合は抽選）

任　期　平成25年3月31日

その他　編集会議に出席していただきます（年5回程度）。

申込方法　住所、氏名、電話番号、ファクス番号、Eメールアドレスを記載して、Eメールで市総合環境研究センターへお申し込みください。

（✉r6czper6@zb.ztv.ne.jp）

「ふれあい農園」の使用者を募集します！

環境・産業部 農政室（☎84−5082）

場　所　川合町731−1（ひとみヶ丘南部）

申込資格　市内に住所を有し、誠実に栽培管理ができる人（団体の申込可）

使用できる期間　平成24年4月7日〜平成26年3月31日

使用料　年間6,000円（年度ごとに前納）

使用できる区画数　1区画30㎡（約9坪）。原則として、1世帯または1団体につき1区画。

募集区画数　11区画

注意事項

▷申込者多数の場合は、抽選で使用予定者を決定します。

▷1世帯または1団体につき1申し込みまでとします（重複申し込みは不可）。

▷必ず使用を希望する本人がお申し込みください（名義貸しは無効）。

申込期限　9月15日（木）必着

申込方法　申込書に必要事項を記入し、押印の上、環境・産業部農政室（〒519−0195　本丸町577）へ持参または郵送してください。

※申込書は、環境・産業部農政室にあります。また、市ホームページの農政室のページからダウンロードできます。

新着図書の紹介

市立図書館（☎82−0542）

亀山市は健康都市連合に加盟しています。毎月健康に関する本を紹介します。

今月のテーマ：元気で長生き

『転ばない歩き方』
田中喜代次・大久保善郎／著
マガジンハウス　（2011年7月刊）

歩くことは、わたしたちが生きていく上でごく基本的な動作です。「危ない！」を防ぐ、美しく安全な歩き方の極意を伝授します。

『きょう一日。』　五木寛之／著
徳間書店　（2011年6月刊）

これが知りたかった！と思わず膝をたたきたくなる一冊です。寝転びながらできる養生、日常でできる筋トレ、動物的勘を取り戻す遊び、たまには不規則な生活も大事など、これからを生きる日本人の必読本です。

小説

- ポニーテール／重松清
- 紅梅／津村節子
- 共鳴（きょうめい）／堂場瞬一（どうばしゅんいち）
- 恋かたみ／諸田玲子
- 鍵（かぎ）のかかった部屋／貴志祐介
- やなりいなり／畠中（はたけなか）恵

児童

- ねこのけいさん／浅沼とおる
- しずくちゃん／ぎぼりつこ
- 白いガーベラ／内田麟太郎（りんたろう）ほか
- 切り紙12か月／今森光彦
- くまくんとつき／中川ひろたか

その他

- 金持ち父さんの21世紀のビジネス／ロバート・キヨサキ
- 日本の音
- U−6キッズサッカー／平野淳
- ペットの描き方／鈴木真理
- 韓国の国宝／水野さや

ほか564冊

県立看護大学 地域推薦入学の希望者募集

市立医療センター（☎83－0990）

市では、平成24年度県立看護大学地域推薦入試の推薦希望者を募集します。

推薦学部・学科　看護学部看護学科

応募資格　次のすべてに該当する人

▷亀山市に４年以上就業する強い意思を有する人

▷亀山市と卒業後に貢献する地域の保健・医療・福祉について十分な話し合いを持てる人

▷平成24年３月に高等学校を卒業見込みの人

▷調査書の「国語」「数学」「外国語」「理科」「地歴・公民」の評定平均値が4.5以上である人

▷合格した場合、必ず入学することを確約できる人

受付期間　９月１日（木）～15日（木）必着

試験日・場所　10月１日（土）　午前９時～　市立医療センター会議室（予定）

申込書の請求・提出先　市立医療センター事務局（〒519－0163　亀田町466－1）

いきいき健康づくり教室 参加者募集

県立鈴鹿青少年センター（☎059－378－9811、FAX059－378－9809）

スクエアステップ、太極拳、ヨガなどを楽しみながら健康づくりをしませんか。栄養士による食生活相談・測定も実施します。

と　き　10月17・24・31日・11月14・21・28日、12月12・19日（月曜日）　午後２時～４時（全８回）

ところ　県立鈴鹿青少年センター

対象者　一般成人

募集人数　30人（先着順）

参加費　3,000円（保険料含む）

※２名以上で参加される場合は、参加費の割引があります。

申込期間　９月６日（火）～25日（日）（先着順）

申込方法　はがきまたはファクスに氏名、住所、性別、年齢、電話番号を明記し県立鈴鹿青少年センター（〒513－0825　鈴鹿市住吉町南谷口）へお申し込みください。

CATV マイタウンかめやま

9月2日～7日

- ウイークリーかめやま
- 市役所からこんにちは「９月は防災月間　防災について今一度考えよう」
- エンドコーナー（みなみ保育園）
- 文字情報

9月9日～14日

- ウイークリーかめやま
- 市役所からこんにちは「市立医療センターの歩み」
- エンドコーナー（川崎愛児園①）
- 文字情報

※午前６時～午前０時まで30分番組を繰り返し放送しています。なお、放送内容を変更する場合がありますので、ご了承ください。

私のイチ押し写真

ひまわり咲いたよ♪

写真投稿者　森川とみ子さん（両尾町）

耕作放棄地を利用して、平成21年から西平尾地区の皆さんが「花クラブ」を結成し、ひまわり栽培を始めました。水はけを良くしたり、一粒ずつポットまきで苗を移植し、３年目にしてやっと立派なひまわりが咲きました。

８月下旬まで、一面に咲き誇っていました。

掲載を希望する人は、企画部広報秘書室（☎84－5021）へご連絡ください。

暮らしの情報BOX

子ども水あそび・水なれ教室参加者募集

関B&G海洋センター（☎96−1010）

水を怖がる子、水が苦手な子でも大丈夫です。プールで楽しく遊びましょう。

と　き　９月10日（土）正午〜午後１時
ところ　関Ｂ＆Ｇ海洋センター
対象者　５歳〜小学３年生
募集人数　10人（先着順）
参加費　500円（プール利用料含む）
持ち物　水着、キャップ、バスタオル
申込期限　９月７日（水）
申込方法　参加費を持参の上、関Ｂ＆Ｇ海洋センターへお申し込みください。

水中ウォーキングセミナー参加者募集

関B&G海洋センター（☎96−1010）

泳ぎや体力に自信のない人でも水の特性を利用し、有酸素運動・筋力運動・ストレッチングができます。水の中で楽しく運動してみませんか？

と　き　９月19日〜11月21日の毎週月曜日　午前10時〜午前11時（全10回）
ところ　関Ｂ＆Ｇ海洋センター
対象者　18歳以上の人
募集人数　35人（先着順）
参加費　3,000円（別途保険料600円必要、プール利用料を含む）
持ち物　水着、キャップ
申込方法　参加費を持参の上、関Ｂ＆Ｇ海洋センターへお申し込みください。

試　験

危険物取扱者試験

市消防本部予防室（☎82−9492）

（財）消防試験研究センター三重県支部では、後期危険物取扱者試験を下表のとおり実施します。

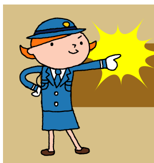
申込方法　市消防本部および関消防署に備え付けの願書に必要事項を記入の上、（財）消防試験研究センター三重県支部へお申し込みください。

出願期間
９月12日（月）〜26日（月）
※電子申請の場合は、９月９日（金）午前９時〜23日（祝）午後５時

●予備講習会
と　き　10月14日（金）　午前９時〜午後４時45分
ところ　消防庁舎防災センター（野村四丁目）
対象者　乙種第４類受験者
定　員　50人（先着順）
申込期間　９月５日（月）〜30日（金）（土・日曜日、祝日を除く）

試験会場＼試験日	11月13日（日）		11月19日（土）		11月20日（日）	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後
（社）北勢自動車協会（四日市市）	乙種第4類	乙種第4類	乙種第4類	乙種第4類	乙種第4類 丙種	乙種第4類
鈴鹿地域職業訓練センター（鈴鹿市）	乙種第4類	乙種第4類			乙種第4類 丙種	乙種第4類
高田短期大学（津市）	乙種全類 丙種	甲種 乙種第4類				
サン・ワーク津（津市）					乙種第4類	乙種第4類

※試験会場は、近隣地区のみ記載してあります。この他に桑名市、松阪市、伊勢市、伊賀市、名張市、尾鷲市、熊野市の会場があります。



平成23年交通事故発生状況

（７月末現在・亀山署管内）

人身事故	死亡者	負傷者	物損事故
127件（−37）	1人（−1）	184人（−67）	721件（+31）

※（　）内は昨年比の増減数

秋の全国交通安全運動　9月21日（水）〜30日（金）

●運動の基本　子どもと高齢者の交通事故防止

●運動の重点
①夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止
②全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
③飲酒運転の根絶

亀山警察署（☎82−0110）

市民 Information from citizen インフォメーション

もうやめよう！ひとりで悩むこと！

ひきこもり、職場いじめ、気分障害（パニック、摂食、強迫性障害）の方々の心の日頃のモヤモヤした気持ちを語り合い、分かち合いませんか。お気軽にご参加ください。

とき・ところ
▷９月８日（木）　午後１時～２時…あいあい２階研修室
▷10月13日（木）　午後１時～２時…あいあい２階工作室

参加費　500円（資料代）

申込・問合先
気分障害サポートグループ　サロンド トゥルービューティ（河西　☎090－1750－6245）午前９時～午後７時

亀山市陶芸サークル（A・C）作品展示会

と　き　９月10日（土）～11日（日）午前10時～午後５時
※11日（日）は午後３時まで

ところ　亀山エコー１階展示ホール

問合先　陶芸Aサークル（黒埼　☎82－9817）、陶芸Cサークル（服部　☎82－6958）

「亀山宿語り部の会」学習会

と　き
①９月15日（木）
②11月17日（木）

時　間　午後１時30分～２時30分

ところ　市民協働センター「みらい」

内　容
①「ガイドお助け私家版語彙集（ごいしゅう）」（講師　寺山　昭さん）
②「元明・元正天皇の時代」（講師　栗田由紀さん）

申込・問合先　亀山宿語り部の会事務局（中井　☎83－2833）

第７回関宿スケッチコンクール

と　き　10月２日（日）　午前９時～午後４時30分（雨天決行）

ところ　関宿まちなみ一帯

受付場所　地蔵町いっぷく亭

参加費
▷一般の部…200円
▷子どもの部…無料
※申し込みは不要です。
※実行委員・ボランティア募集中

問合先　関宿スケッチコンクール実行員会（森　☎82－4125）

ポルトガル語講座の参加者募集

と　き　10月13日～12月22日の毎週木曜日　午後７時30分～９時（全10回）
※11月３日（木）は休講となります。

ところ　あいあい２階大会議室、研修室

募集人数　30人（先着順）

参加費　運営費5,000円（会員3,000円）とテキスト代1,300円

申込期限　10月２日（日）

申込・問合先　亀山国際交流の会（田中　☎090－7602－4876、FAX82－4478）

ART亀山2011

全国から公募で選ばれた若手アーティスト50人と地元作家15人が、東町商店街の店舗や路地などに現代アートを展示します。

パフォーマンス、映像作品などもお楽しみいただけます。

と　き　10月16日（日）～ 23日（日）

ところ　東町商店街
※15日の展示作業、会期中の受付などのボランティアを募集しています。
※10月16日（日）は商店街歩行者天国を開催します。

問合先　アート亀山2011実行委員会（伊藤　☎82－0410）

こどもアレンジ参加者募集

プリザーブドフラワーを使ったフラワーケーキを作成！プリザーブドフラワーやフルーツオーナメントを使ってアレンジを楽しんでいただきます。

とき・ところ
●毎週火・木曜日　午後６時30分～…青少年研修センター
●毎週金曜日　午後７時～…林業総合センター

参加費　1,700円

持ち物　はさみ、作品を入れる袋

申込・問合先　フラワーサークル・プルミエ（竹内　☎090－8337－5413、FAX82－0307、✉primera@za.ztv.ne.jp）

8/1～7 居座りアートin亀山

全国の若手アーティスト９人が、亀山市に１週間滞在し、亀山で見たことや感じたことを絵画などの作品で表現する「居座りアートin亀山」が行われました。東町商店街空き店舗などでアーティストが制作した作品は、８月６日、７日に、市民協働センター「みらい」で展示されました。

8/6 亀山市納涼大会

亀山公園芝生広場一帯で亀山市納涼大会が開催されました。会場は、市民総おどりや太鼓演奏、仕掛け花火などの多彩な催しや、市内の企業や市民団体などが出店するバザーでにぎわい、訪れた人たちは、夏の夜を楽しんでいました。

8/20 亀山市関宿納涼花火大会

今年で第20回目を迎える「亀山市関宿納涼花火大会」が鈴鹿川河川敷で開催されました。小雨が降る中、ワイドスターマイン、レーザーを交えたファイヤーミュージカル、メッセージ花火など、約3,000発の華麗な花火が関宿の夜空を彩り、約２万人の観客を魅了しました。

8/21 夏休み博物館学校

歴史博物館の資料を使って、社会や国語などの授業を行う「夏休み博物館学校」を開催しました。参加者は市内の地名や方言について学んだり、漢数字で和歌を詠むことばあそびに挑戦していました。

市の人口　８月１日現在　●総人口 49,933人（前月比－27）●男 24,857人（前月比－１）●女 25,076人（前月比－26）●世帯数 20,049世帯（前月比－25）

広報かめやま　第153号　平成23年9月1日　発行：亀山市　編集：企画部広報秘書室　印刷：指定就労継続支援事業所　第2八野ワークセンター 印刷係
〒519-0195 三重県亀山市本丸町577番地　TEL 0595-82-1111㈹　FAX 0595-82-9955　ホームページ http://www.city.kameyama.mie.jp
広報かめやまは、再生紙および大豆油インキを使用しています。 PRINTED WITH SOYINK